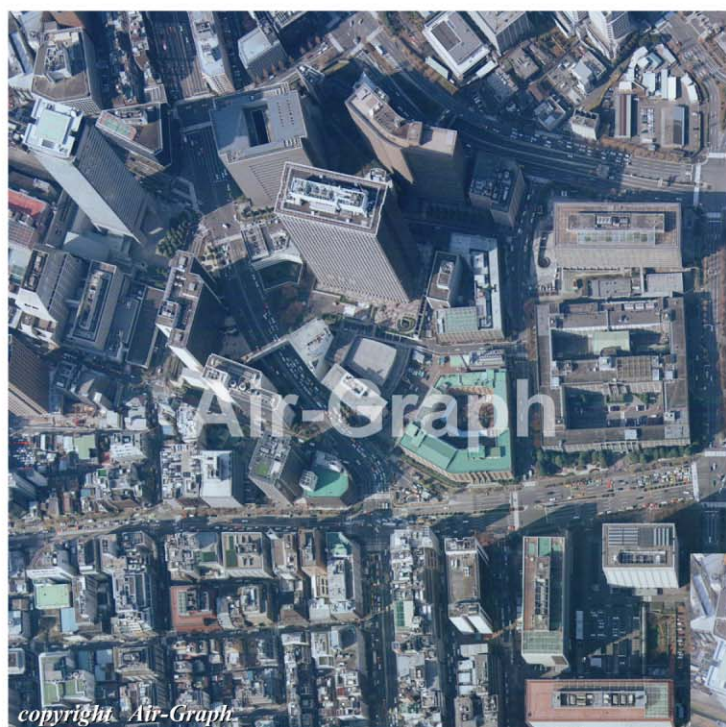


## 航空写真の影域低減・画像復元処理（都市部）

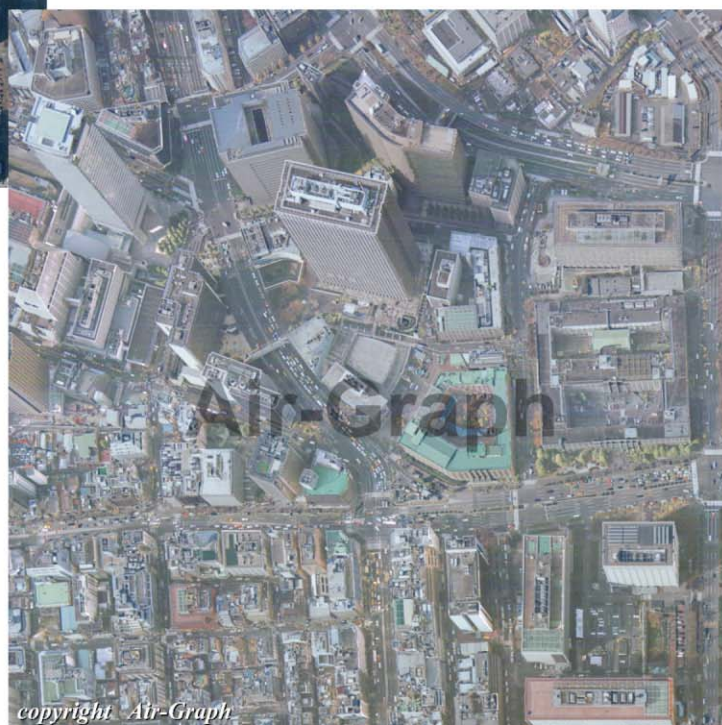
**Air-Graph**

航空写真には、地形や建造物に起因する影の領域が多く存在します。画像上での影領域の状態は、撮影の季節、時間、天候、対象物等による照明光条件の影響を反映しています。この影領域が、航空写真利用の本来の目的を阻害する雑音となり、画像を利用する上で、多くの障害を発生しております。

㈱エア・グラフでは、デジタル画像化した航空写真および高分解能衛星画像上の影領域を低減し、本来の土地被覆情報を復元する技術手法を開発いたしました。（LSP：Less Shadow Process）LSP処理を施すことによって、影の影響で認識困難な対象物も明瞭に認識できるようになります。表示した画像は、都市部の航空写真において、LSP処理を施し影領域を低減した事例です。



原画像(処理前)



影域低減・画像復元処理画像  
(処理後)

**LSP**  
Less Shadow Process